

豊中市
toyonaka

人とつながり、未来を拓く 「学びの循環都市」をめざして



■大学との連携～サウンドスクール事業～

大阪音楽大学・大阪大学との連携により「本物」に触れる教育を推進しています。

■小中学生理科・サイエンスフェスティバル

児童・生徒の自由研究を展示し、優秀な作品には、名誉市民である故・南部陽一郎先生の名を冠した賞、阪大総合学術博物館館長賞等を授与しています。また、市内外の小・中学校や近隣の高校、大学等のサイエンスクラブが活動の成果を紹介し体験型ブースを開く、サイエンスフェスティバルを実施しています。

■「マチカネ先生塾」及び教員サポートシステム

教員をめざす学生には「マチカネ先生塾」で、経験の浅い教員には、経験豊富な育成支援教員が授業力のサポートを行っています。

■多文化共生

帰国・渡日や外国にルーツを持つ児童・生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる多文化共生の視点での学びを進めています。また、ユネスコ・スクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

★フレンドシップスクール・国内外学校間協働学習

「空港のある中核市 豊中！」世代と空間を超えた人とのつながり



大阪府豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、JR 新大阪駅に近接する成熟した都市部と、季節ごとにさまざまな表情を見せる魅力的な自然を持った豊かな教育環境を誇る地区です。豊能地区3市2町(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町)は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市・町による教員採用選考を実施しています。この地区における教員を志す方の応募をお待ちしています。

能勢町
nose

自分が好き！能勢が好き！ 仲間とともに！夢いっぱい！



■小中高12年間を効果的につないでいく小中高一貫教育の推進

施設一体型小中学校の強みを生かし、9年間の学びを効果的につなぎ、連携、充実させる教育を推進しています。また、高校との接続を視野に入れた体験活動等を行っています。

■安心・安全の教育環境を整えた学校施設の充実と教育・福祉の連携システム

防犯緊急通報システム・ICT校務支援システム・支援教育設備の充実・情報学習センター等新設校の強みを生かした教育環境の充実を図っています。小さな町の強みを生かし子育て・教育ニーズに対応した教育環境を整え、一人ひとりの児童生徒を大切にしたい教育活動を行います。

■「社会に開かれた教育課程」をめざした能勢町独自の特色ある教育活動の展開

「グローバル英語」では、小学1年生から6年生までの週3回短時間学習、小学4年生から中学3年生まで系統的な異文化体験ができる留学生交流、英語力向上を目的とした洋書の多読多聴等の特色ある英語教育を展開しています。「グローバル能勢」では、「わが町能勢」の自然・歴史・文化・産業などを地元の方々や専門家等から直接学び、地域からの視点と国際的な視野で考える体験的な学習を展開しています。これまでの能勢町の教育のもちあじを継続していくために、学校・家庭・地域が力を合わせ一体となり、それぞれの立場で主体的に「能勢っ子」の成長をさせていく「コミュニティ・スクール」を導入します。

教師人生のスタートを人情味のある心豊かな能勢町でともに切りませんか？



池田市
ikeda

教育日本一のまち 池田をめざして！！



多様に「つながる」いけだっ子を育てています！

■保幼・小・中・義務教育学校がつながる

- ・中学校区を学園と呼び、全学園で保幼小連携、小中一貫教育を推進しています。
- ・小・中・義務教育学校で連続した「英語教育」を実施しています。
- ・市内全小・中・義務教育学校に電子黒板を整備するとともに、Pepperを活用した「プログラミング教育」に取り組んでいます。
- ・地域学習「いけだ学」を推進するために、『ふくまるかるた』、『ふくまるかるたハンドブック』、『いけだ学』ハンドブック』を配付しています。
- ・支援教育体制の充実に向けて、幼・小・中・義務教育学校に通級指導教室を開設しています。



■地域社会とつながる

- ・学校・家庭・地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティづくりを推進しています。
- ・公設民営の塾「池田ふくまるはばたき塾」では、家庭学習や自習のサポートを行っています。

■世界とつながる

- ・毎年、オーストラリアのシドニー市・姉妹都市ローンセストン市への教員の語学研修を実施しています。



箕面市
minoh

豊かな「育ち」と確かな 「学び」を育む学校づくり



自分に自信と誇りを持ち、箕面を愛し、夢や希望を持ってともに社会を生きる「みのおっ子」を育みます。

■箕面子どもステップアップ調査(箕面学力・体力・生活状況総合調査)

毎年、子どもたち一人ひとりの学力・体力・生活の状況を把握し、9年間を通して継続的に子どもの育成を進めています。

■英語教育の推進

全小・中学校に外国人英語指導助手を配置し、小学1年生から中学3年生までの全学年で毎日英語の授業を実施しています。

■「箕面の授業の基本」で指導のスタイルを確立

箕面版・授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

■ICTを活用した授業づくり

全小・中学校に電子黒板を導入するなど、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを進めています。

■小中高一貫教育の推進

施設一体型小中高一貫校や全中学校区で、小中学校9年間を見通した教育を推進しています。

■充実した初任者サポート体制

教育のエキスパート「教育専門員」を配置し、初任者サポートを充実させています。



豊能町
toyono

子どもがキラリ輝くまち 「豊能」



豊かな自然に囲まれ、地域の温かなぬくもりの中で、のびのび育つ子どもたち。「人とみどりが輝くまち とよの」をスローガンに教育・子育てのまちづくりを進めています。

■保・幼・小・中で連携し、一貫した教育を推進しています。

中学校区で連携し、15年間の連続した育ちの保証をめざして取り組んでいます。

■子どもが生き生きと輝く学校づくりをめざし、どの子もわかる授業づくりを進めています。

各校で、創意工夫をした学力向上プランを掲げ、ユニバーサルデザインの授業づくりを進めています。

■読書大好きっ子あふれるまちをめざし、子どもの読書活動を推進しています。

学校図書館司書を全小・中学校に配置し、朝読書や「本のソムリエ」認定講習会などを実施し、読書活動の推進をしています。

